

一般質問

一般質問とは、本会議で議員が行う市政全般に関する質問です。旭市のさまざまな課題などについて、市の考えを聞き、説明を求めます。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。



水道事業について

問 既存給水管で、容量不足により新規引き込みができない箇所がどれくらいあるのか。

答 詳細な地域は把握していないが、昨年度水量不足による配水管等の増設が必要と回答した地区は、旭地域で12地区、海上地域で3地区、飯岡地域で2地区、干潟地域で1地区となっている。

問 集合住宅の建設や宅地分譲は、旭市に移住される方々への住まいの提供にもなる。水道事業ビジョン及び水道施設耐震化計画に基づいているとのことだが、そういう計画に対して後れを取っているのではないか。現状は移住を勧めながらも、インフラの整備が間に合っていない。水道事業ビジョン及び水道施設耐震化計画を見直す考えはないのか。

答 必要に応じて適宜見直しを行う予定。水道事業ビジョンでは、経営基盤を強化し将来に続ける「持続」、安心しておいし

く飲める水道水を供給する「安全」、災害による被害を最小限にとどめる「強靱」を基本方針としており、当面の間は、この基本方針を実現するべく尽力したい。移住の促進も重要な施策の一つなので、関係課と協議しつつ、移住促進のための各種インフラ整備の方向性について検討していきたい。



水道事業ビジョン表紙

バリアフリー化について

問 大原幽学記念館はスロープ等があり、建物自体はバリアフリー化されているが、北側駐車場から記念館に行くには急傾斜の階段や園路があり、高齢者の方等は行きにくい。多くの人が行きやすいような整備はできないのか。

答 今年度、記念館北側の進入路や駐車場等の整備を進めている。今後も高齢者や障害者等が円滑に利用できるよう、バリアフリーに配慮した駐車場や園路等の整備を進めていきたい。

その他の質問事項
○投票率について



井田 孝 議員

